

10月20日  
世界骨粗鬆症デー

20 October  
World Osteoporosis Day  
From Kanazawa to the  
World Stop the Osteoporosis

ストップザ  
骨粗鬆症



金沢骨を守る会声明

「コロナ禍で骨粗鬆症とどう向き合うか  
～ストップ・ザ・骨粗鬆症～」を宣言

YouTubeで講演配信

10月20日 AM10:00～11月30日 PM12:00まで

人生100年時代、  
そしてコロナ禍での  
骨粗鬆症予防と対策

講師：金沢骨を守る会

代表 三浦雅一

北陸大学理事・薬学部教授  
北陸大学地域連携センター長  
北陸大学健康長寿総合研究グループ長

▶▶▶



ストップ・ザ・骨粗鬆症のタペストリーを掲示

2020年9月30日(水)～10月20日(火) / 金沢駅もてなしドーム

骨粗鬆症啓発動画をまちなか大型ビジョンで紹介!

2020年10月12日(月)～10月20日(火)まで

めいてつエムザ、香林坊大和、片町きららの大型モニタービジョン

主催：金沢骨を守る会、公益財団法人骨粗鬆症財団

# 金沢骨を守る会声明

## 「コロナ禍で骨粗鬆症とどう向き合うか ～ストップ・ザ・骨粗鬆症～」を宣言

### コロナ禍での骨粗鬆症予防と対策

新型コロナウイルス感染症については、罹患しても約8割の方は軽症で経過し、治癒する例も多いことが報告されています。一方、重症度は、季節性インフルエンザと比べて死亡リスクが高いことが報告されています。特に、高齢者や基礎疾患のある方では重症化するリスクが高いことも報告されています。

新型コロナウイルス感染症のパンデミックを受け、国際骨粗鬆症財団（IOF：本部 スイス・ジュネーブ）より骨粗鬆症患者へのメッセージが発信されました。その声明に賛同した公益財団法人骨粗鬆症財団では、日本骨粗鬆症学会と日本理学療法士学会ウィメンズヘルス・メンズヘルス理学療法部門により監訳した内容を同財団のウェブサイトに掲載しています。金沢骨を守る会も、IOFの声明に賛同し、コロナ禍の骨粗鬆症についての理解を深めてもらうために、声明として金沢から世界に向け“コロナ禍で骨粗鬆症とどう向き合うか～ストップ・ザ・骨粗鬆症～”宣言を行います。

- ① 手洗い、咳エチケットを実施しましょう。
- ② 3つの密（密閉・密集・密接）を避けましょう。
- ③ 転倒を予防することが重要です：自宅に転倒につながるような障害物がないことを確認しましょう。
- ④ 医師から処方された骨粗鬆症治療薬の服用を中止しないようにしましょう。もし気になることがあれば、すぐにかかりつけ医に相談しましょう。
- ⑤ もし、かかりつけの医療機関や行政の指導で、自宅で過ごすように指導されている場合や、外出し病院へ行くことが心配な場合、または処方薬の補充が必要な場合は、電話診察を受けることも考えましょう。
- ⑥ 電話再診の方法と内容は医療機関毎に異なりますので、かかりつけの医療機関のホームページを確認するか、直接問い合わせして下さい。
- ⑦ 電話やメールを利用して、家族や友人と連絡を取り続けましょう。
- ⑧ 買い物や処方薬の補充、その他の用事が必要であれば、気兼ねなく協力をお願いしましょう。

\* IOFの声明は <https://www.iofbonehealth.org/news/covid-19-and-osteoporosis>



\* 日本骨粗鬆症学会、日本理学療法士学会ウィメンズヘルス・メンズヘルス理学療法部門の共同翻訳による日本語訳は [http://www.jpof.or.jp/p\\_news/2020/05/11/9290/](http://www.jpof.or.jp/p_news/2020/05/11/9290/)



## 金沢骨を守る会、公益財団法人骨粗鬆症財団

後援：石川県、金沢市、北陸大学、北陸大学地域連携センター、北陸大学健康長寿総合研究グループ、石川県医師会、金沢市医師会、全国骨を守る会、北國新聞社、NHK 金沢放送局、北陸放送、石川テレビ放送、テレビ金沢、北陸朝日放送、高砂大学校同窓会  
協力：澁谷工業株式会社、株式会社ホリ乳業株式会社、株式会社香輪社、株式会社ショセキ